

弁天池地区の概要

(令和6年4月作成)

1 地区の状況等

秩父市の弁天池は荒川左岸の丘陵に位置しており、周囲の山林から集水され、ため池下流の水田の唯一の水源として利用されている。H28年度に実施した耐震点検調査の結果、安全率が基準を満たしていないことが判明しており、下流には農地・人家・小学校等があり、ため池が決壊した場合、人命や農業に多大な被害を与える恐れがある。

このため、ため池の耐震化対策等を実施し、安定した農業生産の維持、地域住民の暮らしの安全を図る。

2 事業の概要

- (1) 事業名 農地防災事業（ため池整備）
- (2) 受益面積 2.5ha（田 2.5ha）
- (3) 事業期間 令和4年度～令和7年度（予定）
- (4) 総事業費 334,400千円（事務費除）
- (5) 負担区分 国55%、県34%、市11%（中山間）
- (6) 総事業量 測量試験費 1式
工事費 1式（堤体工、洪水吐工等）
- (7) 関係市町村及び土地改良区等
市町村：秩父市
水利組合：久那水利組合

3 事業の実施状況

年度	事業量	事業費(千円)	進捗率
令和4年度	測量、実施設計 1式	12,180	3.6%
令和5年度	家屋調査、 ゲート製作 1式	9,870	6.6%
令和5年度 (補正)	堤体工 1式	85,700	32.2%
令和6年度	ケーブル柱移設 1式	1,300	32.6%
令和7年度以降	付帯工 1式	225,350	100%

